

## 『「ダメ。ゼッタイ。」普及運動(6/20～7/19)、 国際麻薬乱用撲滅デー(6/26)』に寄せて

沖縄県保健医療介護部薬務生活衛生課 薬務専門監 津波 昭史

田名毅会長をはじめ、会員のみなさまにおかれましては、沖縄県の麻薬行政に対し、日頃から深い御理解と御協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

今日、薬物乱用問題は全世界に広がりを見せ、人間の生命はもとより、社会や国の安全・安定を脅かすなど、人類が抱える最も深刻な社会問題の一つとなっています。

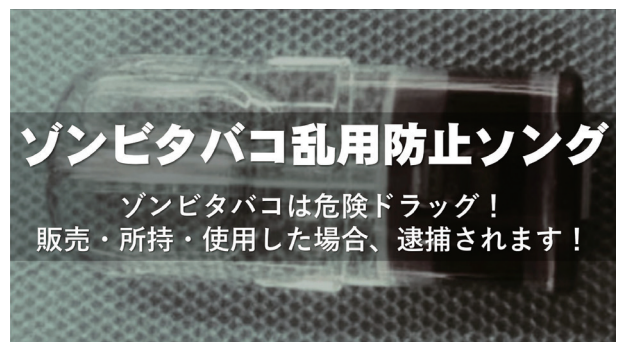
このため国連では、地球規模で拡大する薬物乱用問題の解決に取り組むために、6月26日を「国際麻薬乱用撲滅デー」と定め、加盟国が一体となって薬物乱用の根絶を目指すこととしております。

令和6年の我が国の薬物情勢は、大麻の検挙者数6,342人を記録し、過去最多を更新した令和5年より減少したものの、6,000人を超える高い数値となりました。また、令和5年に引き続き、覚醒剤事犯の検挙者数を超えており、まさに「大麻乱用期」の渦中にあると言えます。中でも若年層の大麻乱用が顕著で、大麻検挙者の7割以上を30代未満の若年層が占めています。さらに、危険ドラッグ事犯の検挙人員については前年より301人増の745人と急激な増加となり、危険ドラッグを摂取したことによる健康被害も報告されています。これは、インターネットや店舗を介し、大麻の有害成分であるTHC類に類似した化合物が蔓延した状態が未だ継続していることが要因の一つと考えられます。

そして、本県で特に問題となっているのが、国内未承認医薬品であるエトミデートを含む「ゾンビタバコ」と称する危険ドラッグの乱用です。エトミデートは超短時間作用型の鎮静作

用を持つγ-アミノ酪酸作動薬で、海外では麻酔導入や緊急挿管時に使用されている医薬品です。しかし、香港、台湾、シンガポールなどで電子タバコ用リキッドに添加され、若年者を中心とした乱用が社会問題となっており、エトミデートを摂取し救急外来を受診した患者の錯乱、体の震え、失神等の症状や死亡例が報告されております。本県では、令和7年に10～20代において乱用されている実態が確認されたことから、啓発ソングの動画を制作するなど、関係機関と連携して対策に取り組んでいるところです。

このような背景を踏まえ、県では、県内における薬物乱用防止活動において、官民一体となり、県民一人一人の薬物乱用問題に関する認識を高めるとともに、国連総会決議に基づく「国際麻薬乱用撲滅デー」の周知を図ることにより、内外における薬物乱用防止に資することを目的として、今年も6月20日から7月19日まで

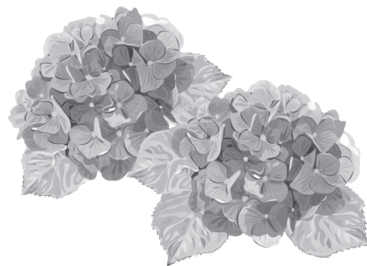


ゾンビタバコ乱用防止ソング  
YouTube：沖縄県公式チャンネル  
ゾンビタバコは危険 DRUG だーっ！  
[https://youtu.be/JgcSTxzUa\\_Y?si=NPQ\\_6YYd2Svwmhq5](https://youtu.be/JgcSTxzUa_Y?si=NPQ_6YYd2Svwmhq5)

//////////////////////////////// 月間(週間)行事お知らせ //////////////////////////////////

の1ヶ月間、「ダメ。ゼッタイ。」普及運動を実施します。期間中は県内6カ所において中学生・高校生ボランティアの協力を得ながらヤング街頭キャンペーンを実施する他、啓発資材の配布や地域・職域募金について関係団体等へ協力をお願いしているところです。集められた募金は、主に開発途上国等で薬物乱用防止活動に従事している民間団体（NGO）の活動資金として国連を通じて支援することになります。昨年も県全体で約68万円もの募金が寄せられており、御協力いただいた皆様には感謝申し上げますとともに、今年も多くの皆様からの御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

結びに、違法な薬物に関する事件だけでなく、偽造処方せんによる向精神薬の詐取、医療機関等からの麻薬や向精神薬の盗難、無免許施用などの事犯も依然として発生している状況です。本来の医療以外の目的による医薬品の乱用などの実態があることから、さらなる薬物乱用防止対策を講じていく必要があります。会員のみなさまにおかれましては、薬物乱用の無い社会環境づくりに御協力いただくとともに、麻薬や向精神薬の取り扱いの不備による事故が発生しないよう、引き続き適正な保管・管理の徹底に努めていただきますようよろしくお願いいたします。



//////////////////////////////// **お 知 ら せ** //////////////////////////////////

**文書映像データ管理システムについて（ご案内）**

さて、沖縄県医師会では、会員へ各種通知、事業案内、講演会映像等の配信を行う「文書映像データ管理システム」事業を平成23年4月から開始しております。

また、各種通知等につきましては、希望する会員へ郵送等に併せてメール配信を行っております。

なお、「文書映像データ管理システム」（下記 URL 参照）をご利用いただくにはアカウントとパスワードが必要となっており、また、メール配信を希望する場合は、当システムからお申し込みいただくことにしております。

アカウント・パスワードのご照会並びにご不明な点につきましては、沖縄県医師会事務局（TEL098-888-0087 担当：宮良・國吉）までお電話いただくか、氏名、医療機関名を明記の上 omajimusyo@okinawa.med.or.jp までお問い合わせ下さいませようようお願い申し上げます。

○「文書映像データ管理システム」

URL： <https://www.documents.okinawa.med.or.jp/Dshare/header.do?action=login>

※ 当システムは、沖縄県医師会ホームページからもアクセスいただけます。

